



浦島伝説

令和4年 6月14日

第9号

三観地区総体が始まりました

6月11日(土)、三観地区総合体育大会が、陸上競技から始まりました。午後からは雨が強くなるあいにくのコンディションでしたが、各種目で熱戦が繰り広げられました。

詫間中学校は、女子トラックの部2位、女子総合3位になり、昨年度よりも好成績を収めました。個人の3位までの結果は右の通りです。

表彰状には届かなかったものの、これまでの練習の成果を発揮して自己ベストや納得できる記録を残せた人もいました。「努力は裏切らない」という文言があります。成績に表れなくても、必ずみなさんの今後プラスになります。

明日は期末テスト発表です。運動部の3年生は、あと1週間ほどの練習で、最後の総体を迎えることになります。また文化部も、それぞれ時期は違いますが、夏休み中にコンクールや競技会などがあります。最後の総体、コンクールや競技会などで100%の力が発揮できるよう準備をしてください。準備が全てです。試合やコンクールの当日だけ頑張っても、よい結果が出るはずはありません。その日までに、どれだけ練習したのか、努力したのか、苦しいことをがまんしたのか、その準備に費やした時間が結果を決めるのです。

◆ 三観地区総合体育大会 陸上競技

☆ 女子トラックの部2位、女子総合3位			
1年男子	100m	1位	資延 侑梨弥
1年女子	100m	1位	大島 瑠夏
1年女子	800m	1位	渡辺 紗羽
1年女子	1500m	1位	渡辺 紗羽
共通男子	走幅跳	2位	岩田 優人
3年男子	100m	2位	岩田 優人
2年女子	100m	2位	畑中 優利
1年女子	100m	2位	松村 みそら
女子低学年	400mリレー	2位	山下 稀歩理、松村 みそら 三崎 唯奈、汐見 凜心
共通女子	200m	3位	畑中 優利



「社会を明るくする運動」弁論大会 最優秀賞



6月10日(金)、三豊市民交流センターで、第73回三豊地区中学校「社会を明るくする運動」弁論大会が開催されました。

詫間中学校からは3年林本結宇さんが代表として出場しました。「私の第一歩」という論題で弁論し、最優秀賞に選ばれ、7月7日(木)に高松市で開催される県大会に、三豊市代表として出場することになりました。

三豊市内7中学校の代表生徒が共通に語っていたのは、世の中の問題・課題について、社会の一員として「自分にできることは何か」を考え、

身近で小さな事から実行していくことの大切さでした。林本さんは、犯罪者の再犯を防止するために、職業と住む場所を提供する取組「職親プロジェクト」を紹介したドキュメンタリー番組を見たことをきっかけに、自分にできることは何か考えました。すごいことはできなくても、「親身になって相談にのる」「きちんと挨拶をしたり、声をかける」ことを一人一人が行うことにより、何かよい影響を与えたり、よい変化を起こすことができるかもしれないと考えました。誰もが実行できる、とても大切なことではないでしょうか。